

特定非営利活動法人 鳥の劇場
〒689-0405 鳥取県鳥取市鹿野町鹿野 1812-1
電話・ファックス 0857-84-3268
電子メール info@birdtheatre.org
ウェブサイト www.birdtheatre.org

2016年度 活動報告書



鳥の劇場
BIRD Theatre Company TOTTORI





2016年は、実にいろいろなことがあった年でした。
通常の公演や演劇祭、ワークショップやじゅう劇場の活動などに加えて、
劇場の改修、ベセト演劇祭、そして劇場を開始して10周年の記念の会。
多忙を極めた一年でしたが、10年の活動を通じて、
地域や観客のみなさんと蓄積してきたものの厚みや熱さを実感できる
多くの時間をいただきました。
2017年からは、次の10周年に向けて新しい動きを準備していきます。
始まりの10年のまとめの年の成果として、
この報告書をご覧いただければ幸いです。

特定非営利活動法人 鳥の劇場 代表理事
中島諒人



CONTENTS

04	あいさつ
07	活動報告1 年間プログラム
16	活動報告2 アウトリーチ活動
20	活動報告3 鳥の演劇祭9
24	活動報告4 BeSeTo演劇祭
28	活動報告5 鳥の劇場以外での上演
29	活動報告6 その他の活動
31	活動報告7 劇場の改修
38	[資料1] 鳥の劇場2016年度プログラム 観客アンケート集計結果
40	[資料2] 鳥の劇場2016年度収支決算





活動報告
1

年間プログラム



基本的に鳥の劇場を会場にして実施する
メインプログラム

「創る／いっしょにやる／招く／試みる／考える」の5本を柱に、作品、人、経験、
知識などとの新鮮な出会いの場を作るプログラムです。

2016年度は、「創る／いっしょにやる」の2プログラムを実施しました。

創る プログラム

- 大人も楽しめる子どものための上演
『すてきな三にんぐみ』
- 金か愛か! 力か優しさか!
人間の強欲と気高さの衝突を描く
冬の二作品連続上演
『兵士の物語』・『老貴婦人の訪問』

いっしょにやる プログラム

- 子どものための『小鳥の学校』

【後援】鳥取県 鳥取県教育委員会 鳥取市 鳥取市教育委員会

NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会

鳥取大学地域学部附属芸術文化センター

新日本海新聞社 株式会社ふるさと鹿野

【協賛】日本海テレビジョン放送株式会社

【助成】平成28年度文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業
公益社団法人企業メセナ協議会認定

【実施回数】

上演／4公演 17回

上演以外／1事業 19回(小鳥の学校)



創
る
プロ
グラ
ム

すてきな三にんぐみ

大人も楽しめる子どものための上演シリーズは、鳥の劇場の観客層を広げる大きなきっかけとなった。映画やテレビなどで展開する仮想現実の空間や変幻自在のキャラクターに慣れきった子どもたちに、生身の俳優や舞台空間のおもしろさの魅力を知ってもらい、一見不自由に見える演劇空間がどれほどに自由でワクワクするものかを知ってもらう。また、他の観客といっしょに笑ったりドキドキするという劇場体験の楽しさも味わってもらう。演劇の魅力が満載のこのシリーズは、演劇をあまり見たことのない大人にも大変好評で、親子連れだけでなく、大人だけの来場者も多い。

『すてきな三にんぐみ』は、人気絵本を原作として2013年「鳥の演劇祭6」の中の「子どもの1日」で、「お楽しみ上演」の一演目として上演したのが最初で、以来、人気の演目。劇場の改修工事期間だったため、鳥取市文化ホールでの上演となった。鳥取市中心部での上演は、新たな観客との出会いの場となり、また会場の徒歩圏内に多くの小学校・幼稚園・保育園が点在しているので、そこに通う多くの子どもたちを招待することができた。学校招待は、子どもたちが舞台芸術に触

れる取り組みとしても、社会包摂の取り組みとしても今後も力を入れていきたいが、鹿野までの交通が不便という問題の解消が今後の課題だ。

今回、たくさんの子どもたちを招くことができ、学校関係の方や保護者の方からも喜びの声を聞けたこと、何より、子どもたちが楽しそうに帰途につく姿を見られたのがうれしかった。



- 原作／トニー・アンゲラー
- 構成・演出／中島諒人
- 2016年4月29日(金・祝)・5月1日(日)・3日(火・祝)・4日(水・祝)・5日(木・祝)・7日(土)
- 上演回数／6回
- 会場／鳥取市文化ホール(鳥取市文化センター内)
鳥取県鳥取市吉方温泉3丁目
- 来場者数／計694人

【学校招待公演】

- 2016年4月28日(木)・5月2日(月)・5月6日(金)
- 上演回数／3回 ■来場者数／計720人
- 招待校／鳥取聾学校・遷喬小学校・日進小学校・明徳小学校・鳥取ルーテル幼稚園・修立幼稚園・鳥取みどり園・鳥取盲学校・第四幼稚園・美保保育園・めぐみ保育園・わかば保育園

創
る
プロ
グラ
ム

兵士の物語

2016年度は、毎年開催の鳥の演劇祭に加えて、BeSeTo演劇祭の開催もあったため、落ち着いて創作に取りかかれるのが、12月以降となり、2月と3月の連続上演となった。二つの作品は、音楽劇と現代劇という性質の異なるものであったが、現代社会への鋭い批評性を共に備えている。

『兵士の物語』は、2015年初演の好評を受けての再演。俳優、演奏家はほぼ初演のままで、作品への理解を深めつつ、美術、衣装などをバージョンアップした三日間の公演は、鳥取で30年ぶりの大雪に重なってしまい、来場者数が極めて少なかったことが残念である。が、基本的に音楽に合わせた朗読劇として知られるこの作品の演劇的力、現代を射抜く力を引き出せたことは大きな収穫であった。



- 台本原作／C.F.ラミュース
- 作曲／イゴール・ストラヴィンスキー
- 構成・演出／中島諒人
- 編曲(トランскリプション)／武中淳彦
- 2017年2月10日(金)・11日(土・祝)・12日(日)
- 上演回数／3回
- 会場／鳥の劇場
- 来場者数／計65人



老貴婦人の訪問

6年ぶりの再演。全面的リニューアルにより全く新しい作品となった。コミカルさと合わせて、人間の残酷さを浮かび上がらせる力強い作品で、現代劇の存在意義を強烈に印象づける。劇場開設時からの観客にも比較的新しい観客にも、大変好評だった。大人向けの作品であるにも関わらず、家族づれでの来場もあり、観客層の広がりを感じた。

大雪にたたられた二月公演の揺れ戻しもあり、来場は多かったが、三回公演であったため、十分に動員を伸ばすことができなかつたのが残念なところ。しかし、観終わった観客の充実した表情が、作品の成功を物語っていた。



- 原作／F.デュレンマット
- 構成・演出／中島諒人
- 2017年3月10日(金)・11日(土)・12日(日)
- 上演回数／3回
- 会場／鳥の劇場 ■来場者数／計406人



2017年2月の大雪



子どものための『小鳥の学校』

小鳥の学校の幹は演劇ではあるが、技術の習得が目的ではない。「演劇を」学びながら、「演劇で」学んでいるという言い方がふさわしいかもしれない。演劇という想像的、協働的な仕事を通じて、先の見えない困難なこの時代を生き抜く力(文部科学省は、この力を「生きる力」と称している)を身につけてもらうことを目指している。7年目の本年は、従来のやり方を少し変えて、台本も子どもたち自身に作ってもらい、創作過程全体も子どもたちの主体性に任せる進行とした。

その分、一見活動の停滞と見受けられるような待ちの時間が多くの部分もあったが、その待っている時間の中で、子どもたち同士の人間関係の形成や、相互の認め合いも深まり、徐々に、自分でセリフを作ったり動きや演技を考えることもできるようになった。発表公演は例年通り2回実施。発表公演に向けて活動を続ける中でチームワークも良くなった子どもたちが、力強

く動き語る姿は観客の感動を呼んだ。

また、1回目の上演の後、2回目の上演をより良いものにすべく自主的に話し合いや練習をしている様子も、素晴らしいものであった。



- 対象／小学校5年生～中学校3年生
- 2016年12月10(土)～2017年3月26日(日)
- ※実施日数／19日間
- 参加者／9人

【発表公演】

- 構成・演出／小鳥の学校受講生と中島諒人
- 3月25(土)・26(日)
- 上演回数2回 ■会場／鳥の劇場
- 来場者数／計245人



アウトリーチ活動



劇場の外に出かけて、演劇の魅力やその知恵を地域の方々に届けるのが、アウトリーチ活動。最近は、学校などでの演劇ワークショップの需要が高まっている。本年も、幼稚園から大学、まちづくり団体まで、様々な参加者たちとワークショップを行った。また、小中学校の学習発表会での上演のサポートも依頼が多いアウトリーチ活動の一つである。

例年にはない特別な活動としては、鳥取県中部地震の被災地の小学校でのワークショップ・作品上演があった。



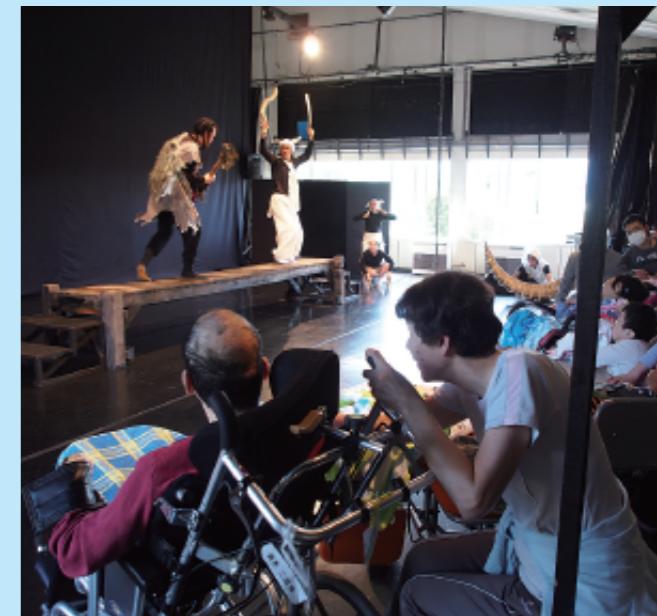
■幼稚園	私立美哉幼稚園(境港市)、鳥取市立幼児センターこじか園
■小学校	鳥取市立逢坂小学校、鳥取市立鹿野小学校、岡山市立朝日小学校、鳥取市立宝木小学校、鳥取市立修立小学校、鳥取市立遷喬小学校
■中学校	鳥取市立鹿野中学校、湯梨浜町立北渓中学校
■高校	鳥取県立鳥取緑風高校、鳥取敬愛高校、鳥取県立米子東高等学校、鳥取県立青谷高等学校、鳥取県立鳥取西高等学校
■特別支援学校	鳥取県立鳥取聾学校、鳥取県立白兎養護学校
■大学	国立大学法人鳥取大学、美作大学短期大学部(岡山県津山市)、四国学院大学
■その他	読み聞かせグループ「さくらんぼ」(鳥取市鹿野町)、国立病院機構鳥取医療センター

■鳥取県中部地震で被災した倉吉市内の小学校訪問WS

- 2016年11月24日(木) 倉吉市立難手小学校
- 2016年11月29日(火) 倉吉市立社小学校
- 2016年11月29日(火) 琴浦町立聖郷小学校
- 2016年12月13日(火) 三朝町立西小学校
- 2016年12月16日(金) 琴浦町立船上小学校
- 2017年 2月13日(月) 三朝町立南小学校
- 2017年 2月20日(月) 琴浦町立船上小学校

■学校などの小作品の上演

- 小学校
 - 2017年2月20日(月) 琴浦町立船上小学校「どろぼうがっこう」
 - 2017年2月24日(金) 倉吉市立明倫小学校「どろぼうがっこう」
- その他
 - 2016年6月3日(金) 国立病院機構鳥取医療センター「三びきのやぎのがらがらどん」 ※鳥の劇場に来場
 - 2017年1月10日(火)・11日(水) 世田谷パブリックシアターにて『小鳥の学校』の取り組みを紹介





鳥の演劇祭9



- 期間／2016年11月19日(土)～11月27日(日)
- 会場／鳥の劇場〈劇場〉〈ホワイエ〉 鹿野往来交流館「童里夢」
議場劇場(旧鹿野町議場)

鳥の演劇祭9は、11月に実施した。9月にBeSeTo演劇祭を開催したことによって、開催時期を調整したためだ。通常の演劇祭では、プロの作品とコミュニティーで作られた作品をミックスした形で提供しているが、BeSeTo演劇祭で中国・韓国・日本のプロの作品を招聘したので、演劇祭では、地域と関わりのある作品にフォーカスして作品を集めた。

ラインナップは派手ではなかったが、招聘した地域の方々と地元の方々との新しい繋がりが生まれたり、遠く離れた地でも、同じ思いで活動をしている人たち同士の出会いがあった。作

品との出会い、人生との出会いでもある。釜ヶ崎のみなさんの詩や人情喜劇、沖縄のみなさんの基地問題を主題にした作品、鳥取を撮り続けてきた写真家の過去やその思いを扱ったドキュメンタリー演劇、聾学校や盲学校・近くの小学校・鳥取と韓国の高校生の発表、一般の方参加の創作ワークショップなど、一つ一つは決してキャッチャーではない企画に多くの観客が興味を持ち、温かい親密な空間が作られ、そこで展開される時間を穩やかに味わってくれた。

演劇祭によってもたらされた新しい出会いが、新たな実りをもたらすことに期待する。



[主催]鳥の劇場運営委員会 鳥取県
[共催]鳥取市 特定非営利活動法人鳥の劇場
[協力]NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会 株式会社ふるさと鹿野 株式会社サラベル鹿野
鳥取大学地域学部附属芸術文化センター
[助成]平成28年度 文化庁 文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業
[後援]鳥取県教育委員会 鳥取市教育委員会 新日本海新聞社 朝日新聞鳥取総局 山陰中央新報社
毎日新聞鳥取支局 読売新聞鳥取支局 産経新聞鳥取支局 日本経済新聞鳥取支局
中国新聞鳥取支局 NHK鳥取放送局 日本海テレビ BSS山陰放送 TSK山陰中央テレビ
共同通信社鳥取支局 時事通信社鳥取支局 日本海ケーブルネットワーク
[プログラム・ディレクター]中島諒人(演出家／鳥の劇場芸術監督)



上演プログラム (10公演・上演18回／2企画・5回)

- 『風にはこばれて、釜ヶ崎。土の声、土のことば』
ひと花笑劇団・ひと花センター・釜ヶ崎芸術大学のおじさんたち・上田假奈代〔大阪〕
11月26日(土)・27日(日) 上演回数／2回 会場／議場劇場 来場者数／79名
- 『九人の迷える沖縄人』 劇艶おとな団〔沖縄〕
11月19日(土) 上演回数／1回 会場／鹿野往来交流館 童里夢 来場者数／80名
- 『洞窟』リーディング上演 鳥の劇場〔鳥取〕
11月19日(土)・23日(水・祝)・26日(土) 上演回数／3回 会場／鳥の劇場〈劇場〉 来場者数／175名
- 『鹿野小学校6年生がプレゼンテーションに挑戦!』 鳥取市立鹿野小学校6年生〔鳥取〕
11月23日(水・祝)・26日(土) 上演回数／2回 会場／鳥の劇場〈ホワイエ〉 来場者数／111名
- 『鳥取盲学校の子どもたちと 詩人の上田假奈代が出会って生まれた言葉』
鳥取県立鳥取盲学校児童生徒 +上田假奈代〔大阪〕
11月27日(日) 上演回数／1回 会場／鳥の劇場〈ホワイエ〉 来場者数／28名
- 写真家池本喜巳セルフドキュメンタリー演劇
『もうない、なんにもない、みんなきえた、みんなきえる、だから僕は。』 池本喜巳+鳥の劇場〔鳥取〕
11月20日(日)・26日(土) 上演回数／2回 会場／鳥の劇場〈ホワイエ〉 来場者数／95名
- 『じゅう劇場版「銀河鉄道の夜」』 じゅう劇場〔鳥取〕
11月26日(土) 上演回数／1回 会場／鹿野往来交流館 童里夢 来場者数／81名
- 野外上演『どろぼうがっこう』 鳥の劇場〔鳥取〕
11月19日(土)・23日(水・祝)・27日(日) 上演回数／3回 会場／鳥の劇場〈劇場〉 来場者数／624名
- 『日韓中高生 輝け青春 二本立て上演』
江原道華川郡の学生による演劇グループ“Tuimtuigi(ティムティギ)”〔韓国〕／鳥取敬愛高等学校演劇部〔鳥取〕
11月19日(土)・20日(日) 上演回数／2回 会場／議場劇場 来場者数／90名

公募企画

- 劇作家松井周と台本を3日で書いて、ちょっと演じてみよう
【創作WS】 11月25日(金)・26日(土)・27日(日) WS／3回 参加者／4名 会場／鹿野町内
- 【発表上演】 11月27日(日) 上演回数／1回 会場／鳥の劇場〈劇場〉 来場者数／17名
- 小鳥の家族
11月26日(土)・27日(日) 撮影日数／2日 会場／鹿野町内 来場者数／40名

*上記プログラム以外に、「鳥の演劇祭9」開催期間に合わせ、NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会が中心となって、「鹿野芸術祭00(ぜろぜろ)～城下町とアートが出会う四日間～」を実施した。
鳥の演劇祭9 来場者数合計／1424名



第23回 BeSeTo演劇祭 鳥取

■期間／2016年8月27日(土)～10月10日(月祝)

■会場／鳥の劇場(劇場)〈ホワイエ〉

夢みなとタワー 米子市文化ホール 倉吉未来中心 とりぎん文化会館

鳥取県を主会場とする初の開催となった今回、意図したことは、鳥取県内全域で開催し、その演劇的・芸術的価値を少しでも多くの人に知ってもらうこと。それを通じて、中国、韓国との文化的親近感、長い歴史を共有した者同士の友情の確認ができたらということだった。

舞台芸術の力はとても強い。1時間とか2時間の間、観客と空間を共有し、舞台の世界に巻き込んでいく。それぞれの作品世界があり、今回はさらにそれを包含するBeSeTo演劇祭という物語がある。鳥取と言えば文化的な端っここの場所だと多くの人が感じている。ある種の劣等感のようなものを抱き、それが変わることを願い、変わることは無理だという無力感にも覆われている。その観客たちと県内各所で関わり、劇場空間で熱と希望と高揚を醸成する一ヶ月であった。鳥

取県には、演劇を愛好する人はそれほど多くはない。しかし芸術的な関心の高い人が集まれば、少しあまとった数になる。そしてその人たちは社会のあり方にに対する関心も高い。そういう人たちとつながることは、未来に向けてとても意味がある。

まずは第一歩。もっと知ってもらいたい。もっと楽しんでもらいたい。もっと来場してもらいたい。足りなかったことを挙げればきりがない。が、今回の成果の偉大なことは、BeSeTo開催の価値を多くの人と実感できたことだ。アジアとのつながりを再構築すること、とりわけ中国、韓国との人間的な尊敬を育てること。その入り口としてのBeSeTo演劇祭。

アジアの窓口としての日本海側、鳥取での開催。その意味、可能性を確信することができた。



【主催】日本BeSeTo委員会 第23回BeSeTo演劇祭実行委員会 鳥の劇場運営委員会

平成28年度 文化庁 戦略的芸術文化創造推進事業 鳥取県

【共催】鳥取市 公益財団法人舞台芸術財団演劇人会議 特定非営利活動法人鳥の劇場

【協力】NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会 株式会社ふるさと鹿野 株式会社サラベル鹿野

鳥取大学地域学部附属芸術文化センター

【助成】平成28年度 文化庁 文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業 一般社団法人東京俱楽部

【後援】倉吉市 米子市 鳥取県教育委員会 鳥取市教育委員会 倉吉市教育委員会 米子市教育委員会

新日本海新聞社 朝日新聞鳥取総局 山陰中央新報社 毎日新聞鳥取支局 読売新聞鳥取支局

産経新聞鳥取支局 日本経済新聞鳥取支局 中国新聞鳥取支局 日本海テレビ BSS山陰放送

TSK山陰中央テレビ 共同通信社鳥取支局 時事通信社鳥取支局 日本海ケーブルネットワーク

中海テレビ放送

シンポジウム「海をつうじて行き交うもの 異なるものとの交流が未来をひらく」

2016年8月27日(土) 会場／夢みなとタワー(鳥取県境港市竹内団地255-3) 来場者数／61名

【基調講演】

「異界と人間を考える／水木しげると小泉八雲の世界から」

講師／小泉凡(島根県立大学短期大学部教授、小泉八雲記念館館長)

【シンポジウム】

コーディネーター／五島朋子(鳥取大学地域学部附属芸術文化センター教授)

パネリスト／小泉凡(島根県立大学短期大学部教授、小泉八雲記念館館長)、

堀 誠(早稲田大学教育・総合科学学術院教授)、馬男木美喜子(福岡・尹東柱の詩を読む会代表)、

渡部万里子(NPO法人こども未来ネットワーク理事長)、中島諒人(演出家、鳥の劇場芸術監督)

オープニング・レセプション

世界的に活躍される演出家で、本演劇祭創立者の一人でもある鈴木忠志氏にご参加いただき、この演劇祭への思いなどを語っていただきました。

9月14日(水) 会場／鳥の劇場(ホワイエ) 来場者数／58名

プログラム



■『蟹工船』 劇団ドン[韓国・ソウル]

9月16日(金)・17日(土) 上演回数／2回 会場／倉吉未来中心 小ホール 来場者数／137名

■『孫悟空 白骨夫人編』 浙江紹劇藝術研究院[中国・浙江省]

9月17日(土)・18日(日) 上演回数／2回 会場／米子市文化ホール 来場者数／294名

■日中韓3カ国共同制作公演『麦克白! 맥베스!! 막부스!!!』

9月18日(日)・19日(月祝) 上演回数／2回 会場／鳥の劇場(劇場) 来場者数／298名

■劇的舞踊vol.3『ラ・バヤデール-幻の国』 Noism[新潟]

9月24日(土) 上演回数／1回 会場／米子市文化ホール 来場者数／269名

■『ジャングルブック』 劇団旅行者[韓国・ソウル]

10月1日(土)・2日(日)

上演回数／2回 会場／とりぎん文化会館 梨花ホール(舞台上舞台) 来場者数／201名

※新潟でも上演(10月8日)

■『かごの鳥の青春-當青春不再懷念蝴蝶的傷』 陝西人民藝術劇院[中国・陝西省]

10月7日(金)・8日(土) 上演回数／2回 会場／倉吉未来中心小ホール 来場者数／83名

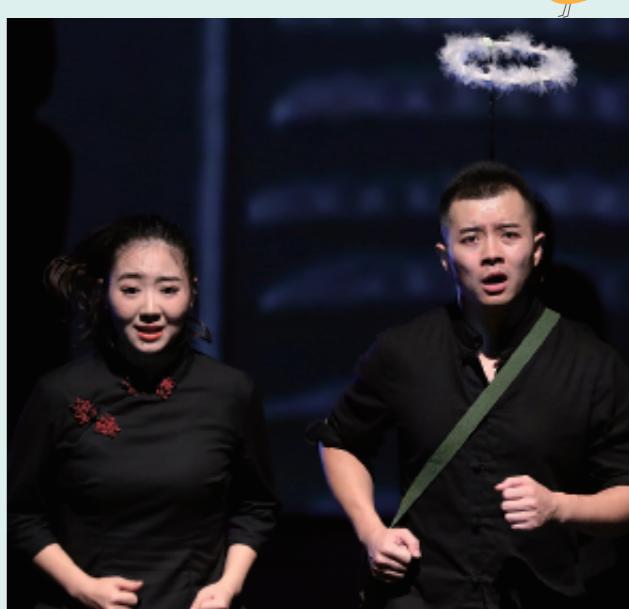
※新潟でも上演(10月1日・2日)

■共同制作公演『詩の教室』 鳥の劇場(日本) × 劇団ティダ[韓国]

10月9日(日)・10日(月祝) 上演回数／2回 会場／鳥の劇場(劇場) 来場者数／204名

※新潟でも上演(10月14日・15日) 合計来場者／参加数／1605名

上演のみ来場者／1486名



鳥の劇場以外での上演

- 『三びきのやぎのがらがらどん』勝山公演(岡山県真庭市勝山)
構成・演出／中島諒人
2016年6月4日(土) 2回公演 来場者数／計200人(WS／23人・上演／177人)
会場／勝山文化往来館ひしお中庭(雨のためひしおホールで実施)
- 『アンシと5』倉吉おやこ劇場 第194回例会(鳥取県倉吉市)
構成・演出／中島諒人
2016年6月11日(土) 上演回数／1回 会場／倉吉未来中心 リハーサル室 来場者数／計73人
- 『おかげとひきのこやぎ』愛真幼稚園創立110周年記念にて公演
構成・演出／中島諒人
2016年6月25日(土) 上演回数／1回 会場／鳥取市民会館 来場者数／計478人
- 鳥の劇場 × 劇団ティダ 共同制作公演『詩の教室』新潟公演(第23回 BeSeTo演劇祭 新潟)
構成・演出／ベ・ヨソプ 中島諒人
10月14日(金)・15日(土) 上演回数／2回 会場／りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館
来場者数／計141人



その他の活動

じゅう劇場

- じゅう劇場版「銀河鉄道の夜」
構成・演出／中島諒人
2016年11月12日(土) 会場／大分県立美術館1階 展示室A(大分市寿町2-1) 来場者数／計75人
2016年12月22日(木) 会場／とりぎん文化会館 小ホール 来場者数／計157人
2016年11月26日(土) 『鳥の演劇祭9』にて上演 来場者数／計81人
2017年1月13日(金) 会場／米子市文化ホール メインホール 来場者数／計158人
合計上演回数／4公演 合計来場者数／計471人

受託事業

- とうきょうの真ん中で"地方暮らし・子育て"を考える ~とつとりの場合~
鳥の劇場上演作品／『アンシと5』・みんなでつくる『三匹のこぶた』
2017年1月28日(土)・29日(日)
会場／とつとり・おかやま新橋館2F(東京都港区新橋一丁目11番7号 新橋センターブレイス)
来場者数／計173人

客 演

「音の絵本」シリーズ『オルフェウスの豊饒』

- 斎藤頼陽、中川玲奈
「星空コンサート」での上演 2016年7月22日(金) 会場／米子市淀江文化センター(さなめホール)
「瀬戸内国際芸術祭」での上演 2016年7月23日(土) 会場／豊島・唐櫃公堂

「音の絵本」シリーズ『注文の多い料理店』

- 斎藤頼陽、中川玲奈
2016年11月7日(月)
会場／鳥取県立鳥取盲学校





滞在制作

BeSeTo演劇祭 ティダ共同制作のための滞在制作(鳥取・鹿野)

2016年8月16日(火)～9月3日(土)、9月27日(火)～10月10日(日) ※9日(日)・10日(月・祝)本番

○ BeSeTo演劇祭『麦克白! 맥베스!! 막베스!!!』滞在制作

2016年9月3日(土)～19日(月) ※18日(土)・19日(日)本番

日韓高校生
交流事業

日韓高校生交流キャンプ

【華川訪問】 2016年8月5日(金)～9日(火) 参加者／8人

【報告会】 2016年8月20日(土) 来場者数／計35人

共同制作

劇団ティダとの共同制作のためのワークショップ実施(韓国・華川)

2016年4月12日(火)～4月16日(土)

「かけら」
上演

目黒大路 振付作品「かけら」

2017年1月21日(土) 上演回数／1回 会場／鳥の劇場(ホワイエ) 来場者数／48人



活動報告

劇場の改修

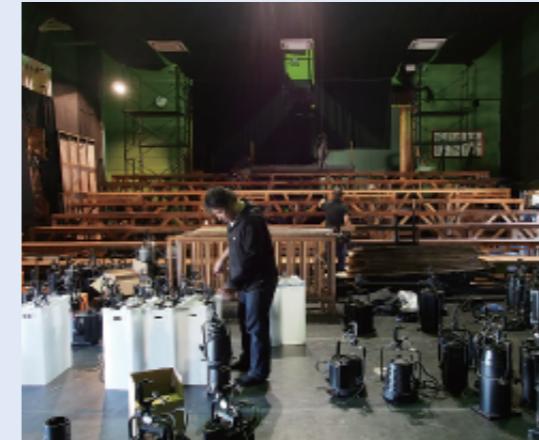
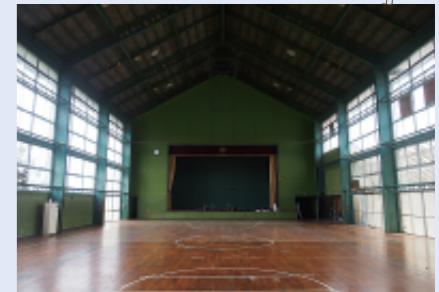


鳥の劇場10周年を感謝し、〈だいたい完成した〉
新劇場のお披露目をする会

お披露目会にて上演／『三びきのやぎのがらがらどん』

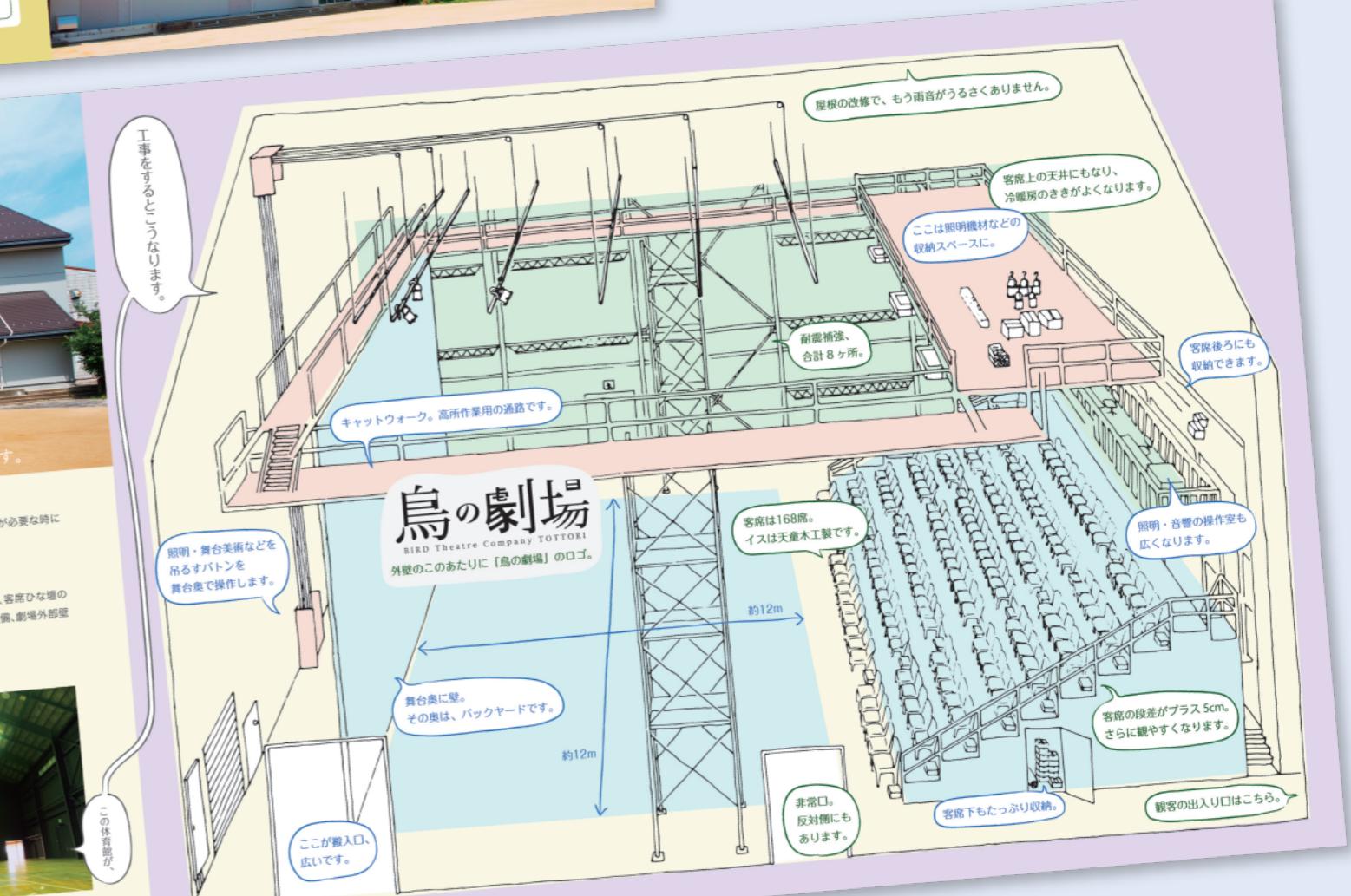
2016年7月30日(土) 会場／鳥の劇場 来場者数／238人

鳥取県・鳥取市のご協力により、劇場の耐震改修を行なった。センターの方々の寄付金により、劇場化を行なった。





劇場化のための 寄付のお願いパンフレットを 作成しました。

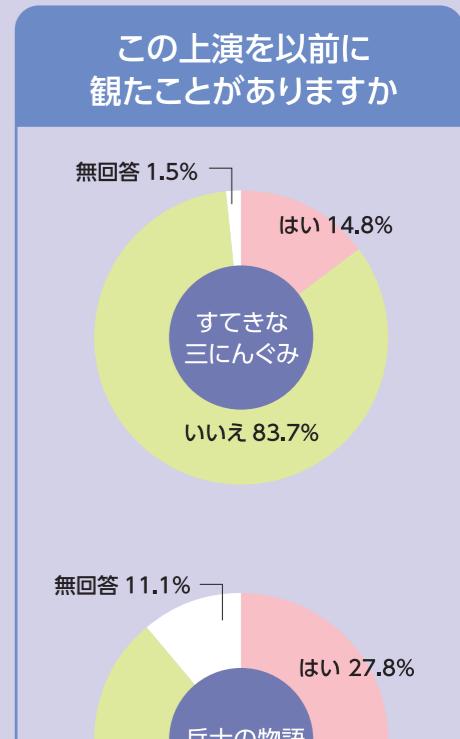






【資料1】鳥の劇場 2106年度プログラム 観客アンケート集計結果

	じゅう劇場 銀河鉄道の夜		すてきな三にんぐみ		兵士の物語				老貴婦人の訪問		小鳥の学校 Let's Go Little World みんなが知らないお話へ		合計	平均
観客総数	396		694		65				406		245		1806	
アンケート数	89		270		36				212		78		685	
アンケート回収率		22.5%		38.9%		55.4%				52.2%		31.8%		37.9%
【1】どうやってお知りになりましたか? (複数回答可)														
無回答	5	5.1%	5	1.6%	1	2.2%			3	1.2%	6	6.3%	20	2.5%
鳥の劇場からの案内														
郵便	20	20.2%	49	15.8%	12	26.1%			49	19.2%	13	13.7%	143	17.8%
メール	1	1.0%	23	7.4%	7	15.2%			24	9.4%	7	7.4%	62	7.7%
劇場	2	2.0%	2	0.6%	1	2.2%			6	2.4%	6	6.3%	17	2.1%
内訳無し/その他	5	5.1%	19	6.1%	3	6.5%			29	11.4%	6	6.3%	62	7.7%
各種メディア														
WEB	1	1.0%	25	8.1%	1	2.2%			12	4.7%	3	3.2%	42	5.2%
SNS-twitter、Facebook など	1	1.0%	13	4.2%	4	8.7%			16	6.3%	3	3.2%	37	4.6%
新聞	11	11.1%	11	3.5%	8	17.4%			25	9.8%	1	1.1%	56	7.0%
内訳無し/その他	14	14.1%	21	6.8%	3	6.5%			14	5.5%	7	7.4%	59	7.3%
その他														
【街置き】チラシ/ポスター	5	5.1%	61	19.7%	4	8.7%			18	7.1%	1	1.1%	89	11.1%
【折込】チラシ	2	2.0%	14	4.5%	0	0.0%			0	0.0%	0	0.0%	16	2.0%
知人／家族の紹介	15	15.2%	25	8.1%	2	4.3%			33	12.9%	21	22.1%	96	11.9%
学校／幼稚園	0	0.0%	31	10.0%	0	0.0%			3	1.2%	13	13.7%	47	5.8%
その他	17	17.2%	11	3.5%	0	0.0%			23	9.0%	8	8.4%	59	7.3%
	99		310		46				255		95		805	
見かけた場所	TVニュース、ラジオ、職場、県からの案内、出演者から、関係者から		軽食喫茶、米子市児童文化センター						公民館便り、公民館、公民館行事、ターミーさん、富桑公民館、三朝温泉の酒屋、団員、仕事関係、地域フォーラム、Jホール					
【2】現在のお住まいはどちらですか?														
無回答	7	8.1%	2	0.7%	0	0.0%			1	0.5%	1	1.3%	11	1.6%
鹿野町	0	0.0%	8	3.0%	16	44.4%			11	5.2%	8	10.3%	43	6.3%
鳥取市内(鹿野以外)	5	5.8%	172	63.7%	13	36.1%			105	49.5%	34	43.6%	329	48.2%
鳥取県内	71	82.6%	62	23.0%	3	8.3%			57	26.9%	21	26.9%	214	31.4%
鳥取県外	3	3.5%	26	9.6%	4	11.1%			37	17.5%	13	16.7%	83	12.2%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%			1	0.5%	1	1.3%	2	0.3%
	86		270		36				212		78		682	
県外内訳	気高1、伯耆2、大山16、西伯郡1、境港10、日吉津1、南部2、日野町2、北米町1、琴浦町1、湯梨浜町1、八頭1、倉吉3、米子30、島根3			岡山5、広島5、兵庫3、大阪2、京都1、東京3、神奈川3、滋賀1、島根1、高知1、無記入1						東京2、神奈川2、千葉1、宮城1、大阪2、京都2、兵庫9、岡山13、広島1、島根1、ドイツ1			北海道1、東京1、京都1、兵庫4、岡山1、徳島1、島根1、LEIPZIG,GERMANY1	
【3】性別														
無回答	6	6.8%	4	1.5%	1	2.8%			2	0.9%	1	1.3%	14	2.0%
女性	58	65.9%	185	68.5%	19	52.8%			126	59.4%	45	57.7%	433	63.3%
男性	24	27.3%	81	30.0%	16	44.4%			84	39.6%	32	41.0%	237	34.6%
親子で印づけているもの含む→	88		270		36				212		78		684	
【4】年齢														
無回答	4	4.6%	2	0.7%	0	0.0%			0	0.0%	2	2.6%	8	1.2%
10歳未満	0	0.0%	28	10.4%	0	0.0%			4	1.9%	8	10.3%	40	5.9%
10代	1	1.1%	35	13.0%	1	2.8%			7	3.3%	14	17.9%	58	8.5%
20代	3	3.4%	41	15.2%	3	8.3%			20	9.4%	2	2.6%	69	10.1%
30代	6	6.9%	48	17.8%	6	16.7%			30	14.2%	14	17.9%	104	15.2%
40代	18	20.7%	44	16.3%	1	2.8%			22	10.4%	17	21.8%	102	14.9%
50代	12	13.8%	29	10.7%	6	16.7%			52	24.5%	7	9.0%	106	15.5%
60代	27	31.0%	25	9.3%	12	33.3%			55	25.9%	6	7.7%	125	18.3%
70代	12	13.8%	16	5.9%	6	16.7%			14	6.6%	8	10.3%	56	8.2%
80代以上	4	4.6%	2	0.7%	1	2.8%			8	3.8%	0	0.0%	15	2.2%
親子で印づけているもの含む→	87		270		36				212		78		683	
【5】どれくらい来場されますか?														
無回答	9	10.1%	3	1.1%	10	27.8%			1	0.5%	1	1.3%	24	3.5%
初めて	41	46.1%	118	43.7%	4	11.1%			72	34.0%	20	25.6%	255	37.2%
年2~3回	8	9.0%	67	24.8%	3	8.3%			73	34.4%	28	35.9%	179	26.1%
年4回以上	6	6.7%	15	5.6%	11	30.6%			26	12.3%	10	12.8%	68	9.9%
その他	25	28.1%	67	24.8%	8	22.2%			40	18.9%	19	24.4%	159	23.2%
	89		270		36				212		78		685	



【資料2】鳥の劇場 2016年度収支決算

■収入の部

	2016年度		2015年度		比較
科目	決算額(a)	構成比	決算額(b)	構成比	(a)-(b)
チケット収入・受講料	2,342,000	2.4%	5,267,750	6.2%	△2,925,750
外部上演料・講師料・出演料等	8,758,860	8.9%	6,117,199	7.2%	2,641,661
受託費	27,627,620	28.0%	27,674,445	32.6%	△46,825
鳥カフェ・物販売上	310,190	0.3%	689,214	0.8%	△379,024
雑収入	4,260,633	4.3%	3,562,140	4.2%	698,493
寄付金(サポーター)※1	6,905,000	7.0%	3,375,000	4.0%	3,530,000
寄付金(企業協賛ほか)※2	1,034,000	1.0%	4,000,000	4.7%	△2,966,000
助成金・補助金	47,496,159	48.1%	34,273,000	40.3%	13,223,159
合計(A)	98,734,462	100.0%	84,958,748	100.0%	13,775,714

*1 2015年度：264人／675口、2016年度：430人／1398口(人数には団体や法人を含む)
2016年度は、公益社団法人企業メセナ協議会の助成認定制度を活用した寄付金555,000円を含む
(555,000円には、2015年度の助成認定を利用した寄付金495,000円を含む)

*2 企業メセナ協議会の助成認定制度を活用した寄付金を含む

■助成金・補助金内訳

	2016年度		2015年度		比較
科目	決算額(a)	構成比	決算額(b)	構成比	(a)-(b)
福武財団	0	0.00%	1,200,000	3.50%	△1,200,000
ごうざん鳥取文化振興財団	0	0.00%	150,000	0.44%	△150,000
文化庁 *1	16,548,656	34.80%	21,949,000	64.04%	△5,400,344
鳥取県 *2	80,400	0.17%	175,000	0.51%	△94,600
鳥取県 *3	8,274,000	17.40%	10,799,000	31.51%	△2,525,000
鳥取県 *4	22,268,678	46.83%	0	0.00%	22,268,678
鳥取県 *5	45,000	0.09%	0	0.00%	45,000
山陰・夢みなど博覧会記念基金	335,000	0.70%	0	0.00%	335,000
合計	47,551,734	100.00%	34,273,000	100.00%	13,278,734

*1 「劇場・音楽堂等活性化事業」

*2 「芸術・文化に親しみやすい環境整備支援補助金」

*3 「平成28年度アートピアとっとり地域モデル創生事業補助金」

*4 「平成28年度鳥取県障がい者と健常者が共につくる芸術事業費補助金」

*5 国際航空便利用促進費(定期便)(日韓高校生交流キャンプ 華川)

■支出の部

	2016年度		2015年度		比較
科目	決算額(a)	構成比	決算額(b)	構成比	(a)-(b)
事業費	メンバ一人件費	35,146,650	35.8%	35,096,150	39.4%
	その他	45,611,447	46.4%	39,644,441	44.5%
管理費・その他	17,507,503	17.8%	14,321,552	16.1%	3,185,951
合計(B)	98,265,600	100.0%	89,062,143	100.0%	9,203,457
収支差額(A)-(B)	468,862		△4,103,395		

■関連事業への助成金・補助金など

■鳥の演劇祭9

鳥取県「鳥の劇場運営委員会補助金」 28,142,000円

※文化庁「文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業」からの補助金を含む

鳥取市「鳥の演劇祭9開催補助金」 848,000円

■第23回 BeSeTo演劇祭

鳥取県「平成28年度 BeSeTo演劇祭2016 開催事業補助金」 24,131,000円

鳥取市「鳥取市文化芸術事業に関する補助金」 750,000円

